



▲岸和田カンカンベイサイドモール内の自転車販売店「Rabbit Street」でヒアリングを行うワーキングチームメンバー



▲ワーキングチームのメンバー
右から永瀬さん(岸和田)、水谷さん(貝塚)、坂口さん(泉佐野)

泉州地域のサイクルルートの試走・調査を実施 - 周辺施設におけるヒアリングを行いました -



▲「漁師家 幸」の煮穴子丼(岸和田市地蔵浜町)



▲「麺屋 上々」の上々黒麺(泉佐野市上町)

泉州地域広域観光連携協議会内に設置されたワーキングチーム(＝泉州地域の7商工会議所の中堅・若手職員7名で構成)が、泉州地域のサイクルルートの試走ならびに周辺施設の調査を行いました。調査は北部班(＝堺・高石・泉大津・和泉)と南部班(＝岸和田・貝塚・泉佐野)に分かれて実施され、当所が所属する南部班では①岸和田市内の海浜地区、②貝塚市および泉佐野市内の海浜地区と両市内の丘陵地区、③岸和田・貝塚・泉佐野市内の丘陵地区を3日間に亘って調査しました。

今回の調査を通じて様々な施設でヒアリングを行ったところ、①泉州地域を目的地として来訪する観光客が少ない、②外国人の泉州地域に対する認知度が低い、という2つの意見が多く挙がりました。この現状を把握したうえで、泉州地域を目的地として訪れる観光客(特に外国人)をどのように増加させるかという点に重点を置きながら、泉州ならではの地域資源を活用したサイクリングコースの提案などに努めてまいります。

9月には、広島県の尾道市と愛媛県の今治市を結ぶ「しまなみ海道」と松山市内のサイクルロードの視察を行います。



▲葛城山の山頂にある「岸和田ツーリングクラブ」の掲示板



▲本堂、庫裏、鐘楼など江戸時代につくられた迦藍が今も残る「願泉寺」(貝塚市中)



▲清少納言の『枕草子』などに登場することで知られる「蟻通神社」(泉佐野市長滝)